

## 平成29年度 西湘高等学校不祥事ゼロプログラム実施状況

### ○ 項目・目標別実施結果

項目	目標	実施結果と目標の達成状況
人権の尊重	人権を尊重した教育環境・職場環境を確立する。	教育長通知及び教育局各課長通知については、朝の打合わせ・職員会議等で全職員に周知した。 生徒から校長へ直接意見を提言できる「まほろばポスト」を設置する等、日頃から生徒・職員間のコミュニケーションはよくとれていた。
個人情報等の管理、情報セキュリティ対策	個人情報を適切に保護・管理し、正確なデータ処理を行う。	年度当初に部活動顧問等に児童・生徒への適切な連絡方法の徹底し「個人情報持出し許可願」を出させた。 全体に対しては、朝の打ち合わせや事故防止会議で職員に確認した。
交通事故防止	交通法規を遵守し、交通事故の発生を未然に防止する。	職員綱紀遵守の教育長通知を全職員に周知した。 事故防止会議で職員に確認したことで、交通事故の発生を未然に防止することができた。
適正な経理処理	適正な公費の執行を行う。「私費会計事務処理の手引」に従い、適正な私費の徴収・執行を行う。	会計担当者だけでなく、担当者以外の職員も正しく会計処理ができるよう、職員会議において管理職から私費会計事務処理について徹底を図った。 部費・合宿費等も含め通帳、出納簿、領収書の管理を徹底することができた。
テスト作成および成績処理のミス防止	定期テスト等の問題作成および成績処理にあたり、誤りがないようにする。	「定期試験等作成・点検手順」を厳守し、内容の周知徹底を図った。 成績処理支援システムにおける入力点に検閲マニュアルの周知徹底遵守を図った。
入学者選抜業務	正確・公正な入学者選抜業務を行う。	選抜業務に係るマニュアルを遵守し、正確・公正に選抜業務を遂行することができた。
県民対応	県民に不快な思いを抱かせないようにする。	電話を受けるときは、所属・名前を名のり、丁寧な対応を行った。
公務外非行の防止	公務外において、公務員として不適切な行動を未然に防止する。	政治的中立を自覚し、政治活動に関与しないことを徹底した。 選挙時前に教育長通知を全職員に掲示し、周知徹底した。

### ○ 平成29年度不祥事ゼロプログラムの達成状況及び平成30年度に取り組むべき課題

(学校長意見)

- ・ 様々な事故防止に係る取組み・行動について話し合い、教員個人で取り組むだけでなく、学年会やグループ会議を通して、職員全体としての組織で行動できるようにした。
- ・ 個人情報の誤廃棄を避けるために、定期テスト返却期間中はシュレッターの使用を制限する等の措置を取り、解答用紙が余りの問題用紙に紛れないようにすることを徹底した。
- ・ 平成29年度不祥事ゼロプログラムを振り返り、企画会議、職員会議等で検討する。
- ・ 入試選抜業務における事故防止の徹底を図る。
- ・ 個人情報の誤廃棄を避けるための工夫を継続し防止に努める。